

10/6

住民たちが楽しく交流 地域食堂ほのぼの秋祭り

大人と子どもが交流する地域食堂ほのぼの秋祭りが、地域交流センターで開かれ、参加した小、中学生、町民たち約150人が出店やゲームなどでお祭りを楽しみました。

当日は、おにぎり弁当と焼きそばの昼食を終えた後、虻田小学校の太鼓少年団の演奏でスタート。お楽しみタイムでは、ポップコーンの提供のほか、射的や輪投げ、綿あめなどのコーナーが設置され、会場全体が笑顔であふれました。



射的を楽しむ子どもたち

9/25・9/26

町内3地区で交通安全を呼びかけ 黄色い旗の波運動実施

平成30年秋の交通安全運動に合わせ、洞爺湖温泉、虻田、洞爺地区で延べ約240人が参加して「町民総ぐるみ黄色い旗の波運動」が実施されました。

虻田地区では、あぶた体育館前歩道に、自治会関係者や虻田小学校2年生、伊達地区交通安全協会など総勢約150人が参加。

真屋町長は「一人一人が交通安全に注意しなければならぬ」と呼びかけました。



洞龍くんと一緒に黄色い旗を振る参加者

10/11

虻田高校生 地元観光資源をPR 遊覧船ガイド育成プロジェクト

虻田高校3年生17人が、札幌の旅行代理店の企画したツアー客17人に、遊覧船のガイドを行いました。

このプロジェクトは、北海道運輸局室蘭支局と虻田高校の「地域ビジネス」の授業が連携し、近年の修学旅行のニーズに応え、地域の活性化を目的に実施し、今年で4年目。

ガイドを行った生徒は「緊張したけど、計画通りに進めることができてよかった」と手応えを感じていました。



一般のお客さんにガイドする虻田高校生

10/8

スポーツで体育の日を楽しむ とうや湖スポーツまつり2018

スポーツの秋を楽しむ洞爺湖スポーツまつり2018（同実行委員会主催）があぶた体育館で開催され、77人の子どもや高齢者が参加して、体育の日を楽しみました。

小学生による縄跳び大会や、お年寄りを中心としたフロアカーリング、中学生から一般を対象としたニュースポーツ（アールティメット）を実施。

希望者の小学生は虻田ふれ合いセンターでボルダリングの体験も行いました。



フロアカーリングを楽しむ高齢者

10/15

秋の火災予防運動 平成30年防火パレード

秋の火災予防運動に合わせて平成30年防火パレードが洞爺地区で行われました。洞爺保育所幼年消防クラブやとうや小学校少年消防クラブ、西胆振行政事務組合洞爺出張所、洞爺湖消防団などから約100人が参加。洞爺保育所幼年消防クラブが「火の用心の歌」を合唱し、パレードをスタートしました。とうや鼓笛隊の演奏に合わせて、同小からとうや水の駅前コースを歩きました。



とうや水の駅前を歩くとうや鼓笛隊

10/14

秋の実りを求めて 道の駅とうや湖収穫感謝祭

第11回道の駅とうや湖収穫感謝祭（洞爺湖道の駅出店者の会主催）が、同駅特設会場で開かれ、町内以外にも室蘭市や札幌市から、買い物客が新鮮で安い野菜を求めて訪れました。会場には、白菜や大根、ブロッコリーなどたくさんのおいしい秋の実りが並べられました。500キのニンジンが用意された詰め放題や宅配サービスも行うジャガイモの箱売りコーナーも設置され、会場内は、多くの人で賑わいました。



ニンジン詰め放題に参加するお客さん

10/23

自作料理に舌鼓 男性のための料理教室

男性の食生活の向上を目的に男性のための料理教室（とうや湖町食育の会主催）が、健康福祉センターさわやかで開かれ、チキンカレーなどの料理作りに挑戦しました。男性3人、会員11人が参加し、ルウからつくるチキンカレー、焼き野菜のヨーグルトソース、野菜スープの3品を調理しました。参加した男性は「妻が旅行へ行ったり、具合が悪くなった時に、少し覚えておけば安心」と話していました。



具材を切る参加者

10/21

実際の避難所を想定 泉区自主防災組織研修会

泉区自治会は防災の意識を高めるために、泉集会所で防災研修会を実施し、約30人が参加しました。今回の避難所運営ゲーム「HUG」（ハグ）は実際の避難所を想定しての実施となり、参加した住民は、さまざまな問題について話し合いながらゲームを進めていきました。山浦和好会長は「住民の安全確保のために、防災意識を高める活動を続けていきたい」と防災活動の重要性を強調しました。



話し合いながら HUG を進める皆さん